



妄想ドリームチーム
五十音別チームパイロット
版



まえがき

ドリームチームとは何か。検索してみたら「クラブやリーグの枠組を越えて集められた優秀な選手により構成される、国家や地域を代表するチームのこと」と出てきた。つまり普通だったら組めない夢のようなチームということになる。

そしてドリームチームはドリームとつくのだから解釈を拡大させて時空も越えて現役もOBも一緒になった空想上のチームを考えるのだってありだと思う。

自分が最初にドリームチームと出会ったのは中高生の頃に週刊ベースボール(週ベ)のコーナーの一つにあった「ベースボール人国記」だった。ベースボール人国記は各都道府県のプロ野球選手を紹介するとともに空想上の47チームを作るというコーナーだった。

ベースボール人国記では東京出身オンリーのオール東京チーム...みたいな感じのチームが47通りあるのだ。もちろんこのチームは現役OB混成のチームだった。このベースボール人国記を見た時自分は「何かの共通点で選手を分けて空想上のチームを作るのって楽しそう」と思うようになった。

ちなみに今では似たようなものとして全国夢のベストナインというのが時事通信社のホームページにあるのでそちらも参考にさせていただいたら幸いである。

https://www.jiji.com/jc/v?p=kenmin_best9&rel=y&g=phl

そんなドリームチームだが自分が最初に作ったのは選手の名字を「あ」から「わ」までの五十音に分けたチームだった。ドリームチームを作るためプロ野球人名辞典を買ったのも今となってはいい思い出である。ちなみに初期のドリームチームはある程度実績を残した選手を選んでただやみくもに集めただけのものだった。

そういった流れを経てただ集めただけだったドリームチームの「ちょうどいい人数」の模索を行った。模索の末、一軍二軍合わせて2013年までのパワプロの40人というのがちょうどいい数という結論に至った。

ちなみに今のパワプロは一軍二軍合わせて70人いるらしいのだがドリームチームの共通点の条件によっては人数が足りなくてチームができなくなってくる可能性もある。よって40人を基本とする。

妄想ドリームチーム五十音別チーム概要

今回は自分が最初に考えたドリームチーム五十音別チームを紹介しようと思う。五十音チームとは「あ」から「わ」まで(一部合同軍もあるが)の五十音で「あ」で始まる選手だけのチーム、「い」で始まる選手だけのチーム...といった感じで最初の音という共通点からチームを作ろうというものである。

ちなみに五十音別チームは

「あ」「い」「う」「えのむ」「お」
「か」「き」「く」「こ」
「さ」「し」「す」「せつて」
「た」「と」
「な」「に」
「は」「ひ」「ふ」「ほ」
「ま」「み」「も」
「や」「よ」
「ら行」
「わ」
「残り物(け、そ、ち、ぬ、ね、へ、め、ゆ)」

の合計29チームから構成されている。一部「なんじゃこりゃ？」となる組み合わせもあるなと思った方もいるだろう。それに関しては後ほど説明をしていきたいと思う。

「あ」チーム

1 : (右)青木宣親.358 14HR 63打点 19盗塁 OPS.944
2 : (左)新井宏昌.366 13HR 67打点 22犠打 OPS.910
3 : (中)秋山幸二.301 31HR 99打点 31盗塁 OPS.954
4 : (指)青田昇.332 33HR 134打点 OPS.941
5 : (捕)阿部慎之助.340 27HR 104打点 OPS.994
6 : (一)新井貴浩.305 43HR 94打点 OPS.956
7 : (二)浅村栄斗.317 27HR 110打点 OPS.943
8 : (三)有藤道世.329 16HR 53打点 26盗塁 OPS.905
9 : (遊)荒木雅博.291 2HR 41打点 42盗塁 OPS.677
投 : 荒巻淳 26勝8敗 防御率2.06 150奪三振 WHIP1.07

・一軍先発

安仁屋宗八 23勝11敗 防御率2.04 237奪三振 WHIP0.87
秋山登 21勝10敗 防御率1.75 183奪三振 WHIP1.05
足立光宏 20勝10敗 防御率1.70 130奪三振 WHIP0.94
阿波野秀幸 19勝8敗1S 防御率2.71 183奪三振 WHIP1.13
阿部八郎 15勝11敗 防御率2.20 124奪三振 WHIP1.21

・一軍中継ぎ

浅尾拓也 79試合 7勝2敗10S45H 防御率0.41 WHIP0.82
青木高広 76試合 2勝4敗20H 防御率3.27 WHIP1.29
アッチソン 75試合 5勝3敗30H 防御率1.70 WHIP0.89
秋吉亮 74試合 6勝1敗22H 防御率2.36 WHIP1.03
有銘兼久 66試合 2勝2敗2S17H 防御率2.07 WHIP1.14

・一軍抑え

赤堀元之 50試合 11勝4敗22S 防御率1.80 WHIP0.92

・一軍控え野手(捕、内)

有田修三(捕).309 16HR 37打点 OPS1.003
愛甲猛(一).303 13HR 65打点 OPS.810
アリアス(三一).265 38HR 107打点 OPS.899
阿部真宏(遊二三).291 6HR 43打点 OPS.756

・一軍控え野手(外)

ベニー(・アグバヤニ)(外).315 35HR 100打点 OPS1.043

アルトマン(外).320 39HR 103打点 OPS1.048

秋山翔吾(外).359 14HR 55打点 OPS.941

・二軍投手

浅岡三郎 14勝9敗 防御率1.66 85奪三振 WHIP1.08

朝倉健太 13勝6敗 防御率2.79 107奪三振 WHIP1.22

青山浩二 61試合 5勝4敗22S2H 防御率2.51 WHIP1.04

安藤優也 58試合 4勝2敗1S23H 防御率2.28 WHIP1.44

浅野啓司 54試合 9勝6敗 防御率2.64 WHIP1.05

安倍和春 53試合 10勝1敗 防御率1.75 WHIP1.10

・二軍野手

荒川昇二(捕二).241 1HR 36打点 32盗塁 OPS.652

相川亮二(捕).293 11HR 65打点 OPS.759

安藤統男(二遊).294 10HR 30打点 29犠打 OPS.767

赤星憲広(外).316 1HR 38打点 60盗塁 OPS.768

赤松真人(外).285 4HR 33打点 20盗塁 OPS.695

浅井樹(外一).300 13HR 46打点 OPS.857

「あ」チーム解説

五十音の先頭の音、それが「あ」である。そんな切り込み隊長の音「あ」なわけだがいきなり「出落ちかよ」と言いたくなるくらい強いチームができた。

打線は2017年8月13日に阿部慎之助が2000本安打を達成したことにより青田と浅村以外の9人中7人が2000本安打以上を打った選手になる。機動力長打力共に申し分ない強力打線である。

先発は打撃陣に比べて投手は若干おとなしめである。200勝以上した投手はいないしシーズン30勝以上した投手もいない。とはいえ100勝以上した投手は一軍先発ローテ中4人いるから低レベルではないだろう。

救援は浅尾拓也の存在が大きい。最近では怪我で結果を残せていないが全盛期の浅尾から岩瀬へのリレーは盤石だった。通算だとそこまでもない瞬間最大風速型の選手になってしまうが青木高、有銘と左の中継ぎもいて左右のバランスも良い。同じく通算ではさほどでもないがアッチソンのいい仕事をしてくれた。

控え野手では秋山翔吾の存在が大きい。秋山幸二、新井宏昌、青木宣親の名球会トリオからなる外野陣ではなかなか太刀打ちできないが走攻守三拍子揃った名選手を代打代走に使えるのだから実に贅沢である。

二軍は一軍メンバーと比べたら若干見劣りするもののそれでも使い勝手はよさそうな選手がいる。投手だと浅野啓司、安藤優也は先発と中継ぎ両方できる便利な投手なので重宝しそう。野手だと赤松真人と赤星憲広と足のスペシャリストが2人もいるのが頼もしい。特に赤星は選手層のせいで二軍になっているが盗塁だけだったら一軍メンバー以上だろう。

チーム「あ」の戦い方は打撃寄りのチームなので打撃力と機動力で点を取りまくって逃げ切りをはかるのが理想形だろう。投手も多少の競った試合でもある程度は耐えてくれそうか。競っても逆転して突き放せるだけの力はあるのでそういう展開になっても自慢の攻撃力で何度でもひっくり返していきたいところ。